



地区青少年奉仕委員会では、地区内での青少年奉仕活動を共有するとともに、各クラブの青少年奉仕活動をさらに充実させるため、「青少年奉仕情報」を発行しております。各クラブの青少年奉仕活動をご紹介するだけでなく、インターアクト、ローターアクト、青少年交換、職場体験・インターンシップの活動についてもご紹介してまいります。ご愛読、そしてクラブ内への情報共有をよろしくお願いいたします。

第24号は、青少年奉仕からは下記のとおり「在京／地区青少年奉仕全体会議ご案内」、

P.2～ インターアクトから「地区インターアクト委員長ご挨拶」など、

P.5～ ローターアクトから「地区ローターアクト代表ご挨拶」、「各クラブの例会案内」など

P.12～ 青少年交換から「ROTEX 委員長ご挨拶」などの掲載がございます。

また、P.4に「青少年奉仕の基礎知識／青少年交換派遣学生の選抜試験」の掲載もございます。

## 1. 地区青少年奉仕委員会の活動（ご案内）

### ① 「在京／地区青少年奉仕全体会議」を開催します！

2017年9月21日（木曜日）の午後3時より、新宿にて、「在京・地区青少年奉仕委員会全体会議」を開催します。追ってご案内を差し上げますが、在京各クラブの青少年奉仕担当のみなさまのご出席をよろしくお願いいたします。地区インターアクト、地区ローターアクト、地区青少年交換、地区職場体験インターンシップの各委員長から、10代、20代の成長の機会をいかにつくるか、また、いかに交流をはかるかについて具体的なヒントをご提供します。

### 沖縄分区からのインターアクト「慰霊の日」清掃活動の報告（儀部地区インターアクト委員）

毎年、沖縄地方の梅雨明けは6月23日頃です。その日は組織的な沖縄戦が終結した「慰霊の日」にあたります。県内各高校のインターアクトクラブでは、毎年この日の前後の休日に、沖縄最大の激戦地であった嘉数高台高地（普天間基地の近く）で慰霊の献花と、清掃活動、平和学習を行っています。私も高校生の時から参加して、今回で23年目になります。人間の歴史で、戦争のなかった期間はほとんど有りませんが、平和な期間が少しでも長く続きますように努めていかなければなりません



## 2. インターアクトの活動（ご報告とご案内）（鈴木地区インターアクト委員長より）

### ① 本年度地区インターアクト委員長ご挨拶（インターアクト・ローターアクト卒業生として）

本年度、地区インターアクト委員長を仰せつかっております。東京ワセダロータリークラブの鈴木祥太と申します。

私は中学1年生の時に東京東ロータリークラブが提唱しております日本大学第一中学高等学校のインターアクトクラブに入会いたしました。それから中学3年間、高校3年間をインターアクターとして活動して高校2年生の時に日本大学第一中学高等学校インターアクトクラブの会長を経験させていただきました。高校を卒業して18歳からは同じく東京東ロータリークラブが提唱している東京東ローターアクトクラブに入会し定年である30歳まで活動し卒業いたしました。それから3年後、33歳の時に東京ワセダロータリークラブに入会させていただき、現在38歳になります。インターアクト・ローターアクトに入会して一番素晴らしかったことは、たくさんの友人ができたことです。学生から未熟な社会人の時代にロータリー活動を通して形成した人間関係は、今でも深い絆で結ばれた大切な仲間です。私のロータリー歴は今年で高々6年目ですが、ロータリークラブの青少年プログラムのお陰で15歳の時から付き合いのある20年来の親友ができました。

我々スポンサークラブの使命は彼らを、時に厳しく、そして温かく見守り若いインターアクター・ローターアクターが社会に羽ばたき活躍するのを見届けることだと思います。最近よく考えることですが、現在ローターアクトの卒業生でロータリアンになる例は本当に少ないということです。数えるほどしかいないかもしれません。これは非常にもったいないことだと思います。インターアクト・ローターアクト卒業生の中にはロータリーに感謝していて、憧れている青年が多くいます。ローターアクトクラブは定年が30歳で卒業することになります。今までは卒業生が集まる機会がありませんので、30歳での卒業以降はロータリークラブとの関係が次第に薄れ最後には全く交流が無くなってしまうケースがほとんどです。ローターアクトクラブから卒業生が巣立った時には彼らが定期的に集まり交流する機会を作るべきだと思います。

ロータリークラブの青少年プログラムを体感し活動してきた青少年の中には優秀で志の高い若者がたくさんいます。彼らと長期的にコミュニケーションを継続することによって、必ずや将来ロータリークラブに入会してくれて、会員増強につながると確信しています。永年インターアクト・ローターアクトを提唱していただいている提唱クラブの皆様、そしてご指導ご鞭撻いただいている全てのロータリアンに感謝しております。第2580地区インターアクト・ローターアクトの卒業生として皆様に今後とも変わらぬご支援をお願い申し上げます。

### ② 第31回インターアクトクラブリーダーズキャンプを開催しました

6月2日(金)、3日(土)と1泊2日の日程で代々木の国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて第31回インターアクトリーダーズキャンプが開催されました。在京6校の各インターアクトクラブの会長幹事を中心に活動に熱心なインターアクターが集い、リーダーになるべくさまざまな内容が盛り込まれた合宿です。

1日目は夕食後、参加ロータリアン全員よりミニ卓話がありました。各ロータリアンから仕

事のポリシー、趣味、自分の経験等内容は自由で若者たちに伝えたいことをお話しいただきました。インターアクター達はロータリアンの卓話に興味深く耳を傾け、終了後は各校インターアクターより卓話に対しての感想の発表がありました。

2日目は8月6日に開催されますインターアクト年次大会の討論会のテーマについて考え、予行演習としてグループに分かれ模擬討論会が行われました。最後には今回のリーダーズキャンプに参加した感想を各インターアクトクラブから発表があり閉会となりました。



### ③ 第54回インターアクト年次大会を開催します

2017年8月6日(日)、関東第一高等学校にて年次大会が開催されます。

ホスト校 関東第一高等学校

スポンサークラブ 東京江戸川ロータリークラブ

大会テーマを「今 ～未来につなぐ可能性。私達にできること～」としてインターアクトの一年間の結晶を見ることができるようです。

大会開催に際しましてたくさんのロータリアンのご登録、ご支援に感謝申し上げます。



前年度、第53回インターアクト年次大会

#### 国際ロータリー第2580地区のホームページに、インターアクトとローターアクトの紹介ページ設置

地区青少年奉仕委員会では、国際ロータリー第2580地区のホームページに、インターアクトとローターアクトの紹介ページを設置することを上山昭治ガバナーに要望し、ご快諾を得ました。国際ロータリー第2580地区のホームページをご確認いただき、もし出来ましたら、各クラブのホームページからリンクを貼っていただければと存じます。なお、青少年奉仕部門の「職場体験・インターンシップ」と「青少年交換プログラム」はすでに紹介ページがあります。

インターアクト紹介ページ→ <http://www.rid2580.org/act/>

ローターアクト紹介ページ→ <http://www.rid2580.org/act/rotaract.html>

## 連載！ 「青少年奉仕の基礎知識／第5回／青少年交換派遣学生の選抜試験とは？」

今年も7月から8月にかけて、青少年交換派遣学生たちが成田空港や羽田空港からホストクラブ、地区青少年交換委員会の担当委員、家族や友人など大勢に見送られて、これからはじまる留學生活に期待に胸膨らませながら派遣国へ旅立っていきます。さて、この派遣学生たち、一体どのように選抜されるのでしょうか。答えは、毎年6月に実施される「選考試験」にあります。この選考試験に合格した9人（沖縄分区が独自選出する1名を加えると、第2580地区としては合計10名ということになります）が、国際ロータリー第2580地区の派遣予定学生となり、12月の派遣国決定を経て、1年後派遣学生として派遣国へ出発するのです。さて、この選抜試験ですが、ここ数年は池袋にあるホテルメトロポリタン内に試験会場を設けて、英語と論文の筆記試験、面接を行い、その日のうちに合否を決定し、合格者に合格が知らされます。論文の傾向としては、「小さな親善大使としての心構え」や「奉仕（ボランティア）に関する考え」を主に出題しています。地区青少年交換委員会は、英語力、面接を通して人間性や人柄の観察、そして、ロータリークラブの交換留学生であるという自覚と目的意識を持っているかを総合的に勘案して合格者を決定するのです。

## 気仙沼と東京のローターアクター有志による「気仙沼仕事創出プロジェクト」レポート

### ① 5月19日、マルトヨ食品の清水浩司さんによる講演に協力しました！

東京板橋セントラルロータリークラブと近隣クラブによる5クラブ合同例会にて、気仙沼より「マルトヨ食品」の清水浩司さんをお招きし、「さんまくんに思いを乗せて ～気仙沼の水産加工会社の被災と復旧・復興の現状～」というテーマの卓話をしていただきました（当プロジェクトにて講演の協力）。約110名の豊島・板橋の経営者が熱心にお話を伺いました。現在はかさ上げ工事や区画整理がやっと本格化してきたが、商売や生活などについてはまだまだこれからであることを理解する機会となりました。また、マルトヨ食品さんの「さんまくん」（さんまの燻製）を出席者全員にお配りしました。たいへん喜んでいただきました。



### ② 気仙沼仕事創出プロジェクトの第5期事業がスタート！

大学生メンバー2名を新たに加えて、気仙沼の水産加工品の定期購買事業「買おう！ Made in 気仙沼」第5期（1口2万円にて申込み受付中！）と、高校生向け実践的マーケティング講座「気仙沼フードマイスター講座」第5期（東陵高校にて、9月30日、10月21日の2回開催！）がスタートしました！

### 3. ローターアクトの活動（ご報告とご案内）（地区ローターアクト広報委員会より）

#### ① 本年度地区ローターアクト代表からのご挨拶

2017-2018年度、国際ロータリー2580地区ローターアクト（東京北部・沖縄）の第49代地区ローターアクト代表を務めさせていただきます小笠原聡です。

2年前、東京池袋ローターアクトクラブに入会してから半年の準備期間を経て、東京浅草中央ローターアクトクラブを立ち上げ、現在に至ります。入会当初、自分の苦手と感じた人を遠ざけ、できないことを他人のせいにながら20代を過ごしてきました。しかし、ローターアクトでの体験と出会いを通じ、自分と違う価値観を受け入れながら、自分を見つめ直し物事を前に進めていくリーダーシップを自覚するようになりました。



ローターアクトの魅力は、普段出会うことのないさまざまな考え方を持つ人と触れあい、協働する機会にあると思います。当地区のローターアクターには、世代や職種を越えた仲間との協働作業を通じ成功と失敗を積み重ねることで、幅広い価値観を受け入れながら物事を前に進めるリーダーシップを養ってもらいたいと思います。ローターアクトで体験させていただいた素晴らしい時間を各クラブの皆様も作っていただけるよう、1年間精一杯努めます。よろしくお願いいたします。

#### ② 地区ローターアクトからの報告「ローターアクト年次大会報告」

2017年6月3日（土）、第48回地区ローターアクト年次大会を開催しました。当日は、284名の方にご参加登録をいただき、盛大な年次大会となりました。改めて、ご参加いただいたロータリアンの皆様には心より感謝を申し上げます。そして、日々のローターアクト活動へのご理解・ご協力に厚く御礼申し上げます。



さて、よく耳にするのが、地区ローターアクト年次大会はロータリアンに向けた一年間の活動報告の場だということです。もちろんこれは正しい地区ローターアクト年次大会の在り方ですが、私はそれ以上に、ローターアクターにとって最高の交流と成長の場だと考えています。ローターアクターがいかに多くの人や情報に接することができるか、自身やクラブの成長にたくさんの気付きを得ることができるかという部分でも、地区ローターアクト年次大会が重要なイベントであると感じています。

自画自賛ですが、この第48回地区年次大会は大成功でした。284名という大人数の中でも臆せず、自地区ローターアクターが生き活きと発表や運営、交流を楽しんでいましたし、参加して下さった多くの方々からお褒めの言葉や「参加して良かった」というお言葉を充実した笑顔と共にいただくことができました。改めて2580地区のパワーと魅力を感じた一日でした。

### ③ 東京東ローターアクトクラブ

7月3日、東京東ローターアクトクラブ今年度最初の例会として「所信表明命例会」を行いました。「所信表明例会」では今年度会長の宮崎と幹事の河村、提唱ロータリークラブから今年度ローターアクト委員長の山下岳英様、ローターアクト副委員長の辻真也様、更に他クラブから前年度地区代表の白倉さん、東京池袋ローターアクトクラブ会長の細野さん、東京東江戸川ローターアクトクラブの森本さん、嘉悦大学ローターアクトクラブの上川名さんにご参加いただきました。会長幹事が今後どのような例会を開催していきたいか、ローターアクターとしての決意を語っていただきました。

ワークセッションも行い、全員で東京東ローターアクトクラブが今後どうすれば活性化できるのかも話し合いました。これにより他クラブがどのように会員増強やクラブの活性化に努めているかがよく分かり今年度の活動に強く生かせると思います。



おすすめ例会情報:

7月30日また31日に7月第二例会として「好きなもの紹介例会」というのを行います。年度始めということで、ローターアクターの相互理解を目的として、パワーポイントのスライドを用いた簡単な卓話を実施します。参加者を交えて卓話を行い、一番楽しそうに話した人に賞品を贈呈するなど、全員が楽しく例会に参加できるような企画となっております。

### ④ 東京荒川ローターアクトクラブ

#### ■5月第一例会

5月14日、都電荒川線例会を行いました。毎年恒例の例会ですが、今年は都電荒川線を利用して双六ゲームを行いました。そのゲームを通して親睦を深めて頂くとともに、荒川区について理解を深めることが出来たと思います。当日はビジターやOB/OGの方々も含め総勢20

名以上の方にご参加いただきました。

#### ■5月第二例会

5月19日、思い出ムービーを作ろう例会を行い、今年度の当クラブの写真を集めてムービーを作成しました。今までムービーを作ったことがない方へ向けた内容で、誰でも簡単にムービーを作れることを知っていただくことを主目的としました。今後の周年行事などの式典の際に活かしていただきたいと思います。

#### ■6月第二例会

6月18日、例会場大掃除&下半期報告会を行いました。いつもお世話になっている例会場の大掃除をさせていただきました。また2017年1月から6月までの下半期報告をさせていただきました。

#### ⑤ 那覇西ローターアクトクラブ

5月第2例会では、今年最後の締めとなる年次大会に向けての資料作りに力を注いでいました。沖縄らしさをパネルでアピールできるようにと風景の写真やハイビスカスを飾り、にぎやかな印象に仕上げました。また、6月23日の慰霊の日に向け平和祈願として千羽鶴を奉納致しました。年次大会で折鶴にご協力いただいた皆様も本当にありがとうございました。

今年度最後の6月第2例会では一年の反省と次年度に向けての話し合いを設け一念を通して新規会員を取得するために楽しい例会を作ることを目標としました。次年度はより東京と沖縄の絆が深められるような例会を開催していきたいと思えます。



#### ⑥ 東京池袋ローターアクトクラブ

5月第2例会として清掃例会を開催し、当日は豊島区役所を中心に清掃活動を行いました。大通りではなく裏路地を中心に清掃を行ったのですが、綺麗に見えてもタバコの吸い殻やペットボトル等が多く、活動した甲斐がありました。清掃活動は誰でもできる活動であり、地域社会への貢献度も高いと感じます。今後とも継続事業として行っていく予定です。



おすすめ例会情報:

7月23日 東京フラフェスタ参加例会

登録先 幹事 阪口章 ogurogigorugo@gmail.com

### ⑦ 那覇ローターアクトクラブ

国際ロータリー第 3470 地区・台南ローターアクトクラブとの交流会。Facebook を通して台南クラブから沖縄での旅行中に那覇クラブと交流会したいとの連絡があったため、5 月 30 日に交流会を企画いたしました。台南クラブからは 10 名、那覇クラブからは 3 名が参加しました。当日は、日本語が話せる Tokui Kyo さんを中心に台湾の魅力や沖縄の魅力、文化など生の意見交流ができました。地理的にも国外の中では一番近い台湾。沖縄との文化的交流などローターアクト以外での関わりが多いことが双方で再確認できた場でした。

また、日英での Facebook の更新が良かったのか海外からのコンタクトが増えたように思います。今後も国内外のクラブとの交流が活発になれる様に定例会化に向け取り組んで参ります。

おすすめ例会情報：

7 月例会 7 月 20 日(今年度の事業内容確認、メンバー増強について)

### ⑧ 東京江戸川ローターアクトクラブ

新しく加入したメンバーがいますので、活動意義・理念等を共有しました。再度、メンバー全員で共通認識を持ち、活動を進められるような場となりました。その後、全員で親睦会を兼ねて食事に行き、楽しい雰囲気の中で活動しました。

### ⑨ 東京ローターアクトクラブ

5 月例会では、東京ロータリークラブの川上紹雪様をゲストに迎え、江戸千家にて茶道体験を実施しました。2 年ぶりの開催となりました。今回は、「お茶会の鑑賞」と題して、実際にお茶席体験をさせていただきました。お茶席で必要になる道具や作法だけでなく、各席における構成の作り方までお話しいただきました。部屋にかけられた掛け軸やお花、使う道具にまでそれぞれに使われる理由があり、大きな物語の構成になっているというお話は非常に印象的でした。



6 月例会では、東京ロータリークラブの江幡哲也様をお迎えして、「インターネット世界で今おきていること」をテーマに卓話を頂戴しました。シェアリングエコノミーや IoT(Internet of Things) が注目を浴びる WEB3.0 と呼ばれる時代の中で、リアルではなく WEB の世界からことを発した事例の紹介をいただきながら、これからさらに発展する WEB の世界に関してお話をいただきました。IT 業界で働いているメンバーが少ない当クラブにおいては、WEB へのさらなる期待感と同時に、今の自分が行なっている仕事がいつか AI などのロボットなどに取って代わられてしまうのではという危機感を持つきっかけになった例会でもありました。

おすすめ例会情報：

本年度最初の例会は、大手食品メーカーである国分グループが所有する、最新鋭の物流拠



点を実際に見学できる例会となっております。国分グループ本社株式会社の代表取締役社長であり、ローターアクト委員長でもいらっしゃる國分晃様にもご卓話を頂戴いただく貴重な例会となっております。

日時：2017年7月22日(土)

集合 15:00 JR 昭島駅集合

見学 15:00~17:30

懇親会 17:45~20:00 (JR 昭島駅近辺)

場所：国分グループ本社株式会社 西東京総合センター (東京都昭島市)

卓話：国分グループ本社(株) 代表取締役社長執行役員兼COO 國分晃様

登録先：東京ローターアクトクラブ幹事 上岡泰明 ueoka.celestia@outlook.jp

## ⑩ 東京東江戸川ローターアクトクラブ

### ■5月第二例会 (5月27日(土))

内容：新入会員歓迎ボーリング例会

今年度入会した8名の新入会員の歓迎を目的に行いました。当クラブはクラブ奉仕委員会担当の例会が非常に少ないため、クラブ奉仕委員会の新入会員が企画から運営までを進んでこなし、クラブ内の親睦が深まる例会となりました。

### ■6月第二例会 (6月17日(土))

内容：最終例会

1年間の活動報告、新旧四役挨拶、2017-2018年度クラブ指針報告を行いました。多くの提唱ロータリークラブのみなさまに参加いただき、クラブ会員の出席率も非常に高い例会となりました。提唱クラブ同士の親睦も多いに図れ、次年度への絆を更に深めることができました。この絆を大切に、今後の活動も精力的に行っていきたいと思えます。

### ■7月第一例会 (7月1日(土))

内容：初例会及び第四回小岩阿波踊り給水ボランティア

初例会は式次第や受付、当日司会等の準備が上手くいかない場面もありましたが、無事に終わることができました。多くの提唱ロータリークラブのみなさまにお越しいただき、良い新年度のスタートを切れました。会員一同で協力し合い、クリスティン会長年度を盛り上げていきます。また、前年度に引続き、新年度早々の給水ボランティアに参加しました。地域に根付いた奉仕活動の良さを改めて実感しました。本年度以降もしっかりと活動していきたいと思えます。



おすすめ例会情報：

日時：8月27日(日) 9:00~12:00

内容：8月度第二例会「クラブしらさぎボランティア(ダンス&スイカ割り)」

登録費：無料

集合：8:00 に都営新宿線 船堀駅改札前に集合し、都立白鷺特別支援学校へと向かいます。

持ち物：着替え（動きやすい服装）、内履き、外履き

（当クラブが6年間継続している社会奉仕活動です。皆様奮ってご参加ください。）

登録先：東京東江戸川ローターアクトクラブ 幹事 麻生 貴裕 popporz3@hotmail.com

### ⑪ 嘉悦大学ローターアクトクラブ

6月15日、年度が変わるにあたり区切りをしっかりとつけることを目的に引継ぎ例会を実施しました。内容として、役職の引継ぎ、新メンバーの紹介、クラブターゲットの発表などを行いました。役職があった人、新たに役職に着く人、新メンバーから一言ずつ意気込みを語ってもらいました。新年度に向け新たな発展を遂げるために1年間を振り返り次年度に向け新たなスタートを切る事ができました。



### ⑫ 東京ワセダローターアクトクラブ

6月25日、2016-2017年度最終例会である「BBQ納会」を行い、総勢41名の方々にご参加いただきました。直前まで雨天だったものの、例会開始のころには雨が止み、無事に納会を行えました。当日は感謝の気持ちを込めて、ロータリアンのみなさま、友好地区や自地区のローターアクターと一緒にBBQを行いながら、1年間の想いを共有しました。この1年間を通じて、当クラブが非常に活発なクラブになったと多くの方々に仰っていただき、当クラブのローターアクターは達成感と、次年度、さらにクラブを発展させるべく頑張ろうという身の引き締まる思いに溢れました。



おすすめ例会情報：

10月9日(月)、穴八幡宮、地域奉仕例会

東京ワセダローターアクトクラブが発足して早3年が経過しました。三年間継続させつつある事業の一つに「穴八幡宮流鏝馬神事」があります。今までは伝統文化理解として見学に重きを置いてきた例会ではありますが、これからは、地域へ奉仕する活動へつなげて参りたいと計画しています。青少年奉仕情報をお読みの皆様、早稲田に流れる歴史を感じていただきながら、東京ワセダローターアクトクラブの活動を現地で見にいっしょにしませんか？

連絡先：長嶺宏美 a.cheer.romi@gmail.com

### ⑬ 東京板橋セントラルローターアクトクラブ

5月17日、5月第一例会として、九州ほんものマイスター代表の三浦大輝さんより卓話をいただきました。当団体は、熊本の復興支援のため熊本の農産物などを販売している学生が立ち上げた団体です。三浦さんには、熊本の震災復興支援や起業したジビエの卸会社などについてお話していただきました。

5月24日、5月第二例会として次年度についての打合せを行いました。

6月3日、6月第一例会として、行われた地区年次大会を振り替えました(メインプログラムの一環として、参加者のみなさんと一緒に「農業戦隊アグレンジャー」になることができました)。

6月15日、6月第二例会として1年間の振り返りを行いました。

### ⑭ 東京浅草中央ローターアクトクラブ

6月21日、当クラブ最終例会として提唱クラブである東京浅草中央ロータリークラブと合同で納会を行いました。都内飲食店にて、金谷会長、山崎幹事、提唱ロータリークラブ青少年奉仕委員長である山尾様より「1年を振り返って」のテーマでスピーチをいただき、その後は懇親となりました。ローターアクターが8名、ロータリアンが10名の参加でした。当クラブの1年間の活動を報告し、次年度にむけて相互理解を深める場にするという目的を大いに達成でき、盛会に終わりました。中でも1年間の例会の様子をスライドで見せながら説明した金谷会長のスピーチでは、ロータリアンにもわかりやすく、お互いに感想を述べ合いながら振り返ることができました。2016-2017年度、年間25回の例会実績を報告することができました。ローターアクターよりも多い人数のロータリアンに例会に参加いただけたことにも、関心の高さが伺えました。今後もロータリークラブ・ローターアクトクラブ、共に協力して活動ができればと思います。

#### おすすめ例会情報:

7月22日 東京荒川ローターアクトクラブ、向山様卓話

人事部にて就労経験のある向山さんに、実際に企業にて行うワークショップを行っていただきます)

登録先: 金谷幹事 kazuzu.2580@gmail.com

#### ローターアクトクラブ例会へのお誘い

上記にて、各ローターアクトクラブから「今後の活動予定」として、ローターアクトクラブ例会などのご案内がございます。この例会については、未提唱クラブのロータリアンのご出席を歓迎しているものです。ぜひ、ご興味ございましたら、ローターアクト活動に直に触れていただければと存じます。青少年奉仕はまず青少年に会うことからです。お問合せやお申込みは「登録先」のメールアドレスになります。

なお、ローターアクトクラブ例会への出席は、ロータリアンにとってもメーキャップになります。

#### 4. 青少年交換の活動（ご報告と予定）

##### ① 本年度 ROTEX 委員長（第 50 期）からのご挨拶

加藤 光(かとう ひかる)

20 歳

立教大学経営学部経営学科 2 年

青少年交換派遣先: タイ王国

趣味: 絵を描くこと



新年度 ROTEX 委員長を務めさせていただく  
ことになりました、第 50 期 ROTEX の加藤光です！

そうなんです。ROTEX も 50 年目の幕開けです！

自分の人生の 2.5 倍の年月をかけ作り上げてきていただいた文化を大切にしつつ、  
50 年目ということで、どんどん新しいことにも挑戦し、  
さらに 50 年先までつながることを夢見ています。

また今年度の目的として、派遣予定学生、来日学生が仲良くなり、20 人それぞれが大切な  
ものを学ぶ手助けをすることとしました。

そして、それらを実現していける同期にも恵まれました。

例年、受験などでなかなか ROTEX 活動を 3 年間続けられる人がいないのですが、第 50 期は  
ベテラン揃いなんです！

僕が何もできない分、仲間が頼りになり本当に救われています。

さらには、とても親切で様々なことを教えていただけるロータリアンさん方に囲まれ、  
今から既に胸がワクワクしています！

色々な点でご迷惑おかけすると思いますが、どうぞよろしく願いいたします！

##### ② 茶道稽古

2016-17 年度来日学生及び第 53 期派遣学生  
を対象にした茶道稽古が、裏千家東京茶道会  
館「今日庵」(東京都新宿区)で行われました。  
第 16 回茶道稽古 (5 月 27 日) では、来日学  
生に対して許状の授与が行われました。異国  
の地で茶道という伝統文化をおよそ一年間に  
渡り学んだ来日学生にとっては、一人一人お  
世話になった先生から直接許状を手渡された  
ことは嬉しさと同時に感慨深い思い出となり  
胸に刻まれたことと思います。



第 15 回茶道稽古 総参加者 29 名 (来日生 9 名、派遣生 9 名、ROTEX・地区委員等 11 名)

第 16 回茶道稽古 総参加者 27 名 (来日生 7 名、派遣生 6 名、ROTEX・地区委員等 14 名)

第 17 回茶道稽古 総参加者 24 名（来日生 7 名、派遣生 7 名、ROTEX・地区委員等 10 名）

第 18 回茶道稽古 総参加者 24 名（来日生 5 名、派遣生 6 名、ROTEX・地区委員等 13 名）

### ③ 三社祭

2016-17 年度来日学生と第 53 期派遣学生は、東京の下町の初夏の風物詩とも言える三社祭に参加し、神輿を担ぐという貴重な体験をしてきました。通学する学校の間接試験が間近いこともあり、希望者のみ参加という形を取りました。当日は大変好天に恵まれ、気温も上昇。三社祭の独特の雰囲気と熱気を「ちょっと怖い・・・」と感じてしまった来日学生の女の子もいたようです。それでも、みな元気に神輿担ぎを楽しみ、怪我もなく、熱中症にかかる子も一人も出ず、昼食のお弁当を食べて無事解散となりました。祭りの神輿は誰でも担げるものではないようですが、今回諸事のお取り計らいと休憩所のご提供など多大なご尽力を賜りました東京北ロータリークラブの大森順方会員にはこの場をお借りして心より御礼を申し上げます。



### ④ 第 54 期派遣予定学生選考試験

6 月 11 日（日）、10 時より、ホテルメトロポリタン（東京都豊島区）において、第 54 期派遣予定学生選考試験が行われました。24 名の受験生（中学三年生～高校二年生）は、英語筆記試験、小論文、昼食をはさんで面接の試験を受けました。厳正な選考の結果、9 名が合格、その日のうちに青少年交換委員会の委員より電話で合格が伝えられました。第 2580 地区では学生たちは派遣国を自分で選ぶ自由はありません。このことを承知で試験に応募します。例年 12 月に派遣国が決定し学生に通知されますので、受験して合格した時点では学生はどの国に派遣されるかはわかりません。合格し派遣予定学生になったその日から 1 年後の派遣に向けた諸々の準備がスタートするといっても過言ではないでしょう。毎月のオリエンテーションをはじめ、8 月のサマーキャンプでは来日学生との合同オリエンテーションに参加し、1 年に渡り茶道の稽古を通して日本の文化を学びます。さらに、ローテックス主催のフィールドトリップ、3 月にはジャパンツアーがあります。このように派遣予定学生のこれからの 1 年は長いようでとても短いものです。合格がゴールではなくここが出発点なのだということを肝に銘じ、ロータリークラブの交換留学生として国際親善、国際理解、世界平和実現のための小さな民間親善大使として世界のどの国に派遣されても恥ずかしくないよう、しっかり学んで準備してこの一年が実りある時間になるよう過ごしていただきたいです。

### ⑤ 来日学生帰国前報告会

6 月 18 日（日）、13 時 30 分より、ホテルメトロポリタン（東京都豊島区）において「来日学生帰国前報告会」が行われました。母国の国旗を掲げて来日学生たちが万雷の拍手のなか

入場して報告会が始まりました。10 人の来日学生を前半 5 人、休憩をはさんで後半 5 人という構成で、ひとりひとりに 1 年間の日本での生活、学び、体験を語ってもらいました。映像を交えての発表も OK です。来日学生の一人は、家庭の事情でこの報告会の直前に緊急帰国を余儀なくされたため、ビデオメッセージを寄せてくれました。来日学生たちはみな 1 年でここまで日本語が上達するのかと驚くくらいに、1 年前、来日時のサマーキャンプとは比べ物にな



らないくらい上手な日本語で成長した姿を披露してくれました。「世界中から来た人と友だちになれた。その友だちは私の宝だ」、「異なる価値観を認めてくれて、それを共有してくれたホストファミリーを尊敬している」、「言葉を学ぶこと以上に、人間的に成長したり、社会性を高めたりしてもっと良い人間になる事の方が大事だと思うようになった」、「内向的な性格が外向的になった。人生が良い方向に向かった。自分の進路を見つけることができた」、「日本に来ることが子どものころからの夢だった。実際、日本に来て日本の良さを知る一方で、母国の良さを再発見できた」、「留学は 1 年だが、1 つの人生のようだ。新しい私生まれた」、「外国をどれだけ尊敬できるかで視野を拓けられると思った」等々。感極まり思わず涙がこぼれてしまう来日学生、道着姿で登場し空手の型を披露してくれた沖縄の高校に通った来日学生。ロータリアン、ホストファミリー、学校関係者のなかにもそっとハンカチで目頭をぬぐう姿が。それぞれの想いを胸に、すばらしい帰国前報告会となりました。報告会の後は、ホテル内で場所を移して合同歓送会。先週の選考試験を突破した第 54 期派遣予定学生が紹介され、ひとりひとり挨拶をしました。そして、出発を控えた第 53 期派遣学生からは力強い決意表明を聞くことができました。これなら安心、大丈夫！ 元気に楽しんできて、1 年後成長した姿で無事帰国してください！ 今限りで退任する青少年交換の委員のご挨拶、今年 1 年来日学生と派遣学生のお世話を手伝ってくれた第 49 期ローテックスのみなさんのご挨拶。あらためて、地区青少年交換プログラムは、ロータリーにかかわるみなで一つのものを作りあげたというような達成感を味わえる本当に素晴らしいプログラムだと言えます。上山ガバナーにはご挨拶で何度もご登壇いただきました。本当にありがとうございました。

## ⑥ 今後の予定

7 月から 8 月初めにかけては、2016-2017 年度来日学生の母国への帰国、第 53 期派遣学生の派遣国への出国、第 52 期派遣学生の日本への帰国が成田空港と羽田空港で繰り広げられます。

また、8 月 11 日～8 月 20 日、来日学生への日本語レクチャーのためのサマーキャンプが開催されます。

---

## 「青少年奉仕情報」第24号発行にあたって

日頃は青少年奉仕活動へのご理解及びご協力をいただきまして誠に有難うございます。本年度最初となります第24号をお届けいたします。この青少年奉仕情報は、青少年奉仕活動の報告書であると同時に、これから青少年奉仕に関わる方々への活動のヒントにもなりますので、是非多くの方々に共有していただきたく思います。

本号におきましては、新たな期を迎えるにあたり、鈴木地区インターアクト委員長、ロータリーアクト地区代表の小笠原君、さらには青少年交換の ROTEX 委員長の加藤君による新年度に向けた意気込みが表れた挨拶から、活動報告まで幅広い情報が掲載されております。特にロータリーアクトクラブの紹介には「おすすめ例会情報」が掲載されておりますので、少しでもご興味のある方は、青少年奉仕活動の現場に触れていただくことを強くお勧めします。

この夏からは青少年交換の来日学生が一年間の留学に向けて一斉に来日する他、インターアクト年次大会他、青少年奉仕が益々熱くなる季節がやってまいります。そして若者たちは多くのロータリアンと触れ合うことで学び、成長していくのです。

皆様のご協力あつての青少年奉仕ですので、引き続き皆様のご指導、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願いします。

地区青少年奉仕委員長 大西太一郎（東京紀尾井町ロータリークラブ）

---

今号も最後までお読みいただき、誠にありがとうございました。

クラブから、青少年奉仕活動の開催情報・ご報告（写真のデータとキャプションだけでもかまいません。随時募集中です）、また、本誌へのご意見・ご質問などをお待ちしております。

お問い合わせ／掲載希望などの連絡先

地区青少年奉仕委員会（担当；茂木）まで [mitsu-motegi@msc.biglobe.ne.jp](mailto:mitsu-motegi@msc.biglobe.ne.jp)